

NIPPONESE-CHINESE DICTIONARY

日華大辭典

NIPPON-MANCHUKO DICTIONARY

R.  
H36  
BXY  
v.2

000907

# NIPPONESE-CHINESE (NIPPON-MANCHUKŌ)

## 日華大辭典 DICTIONARY

陸軍士官學校講師  
外國語學校教授

包象寅先生

共

前陸軍大學教授

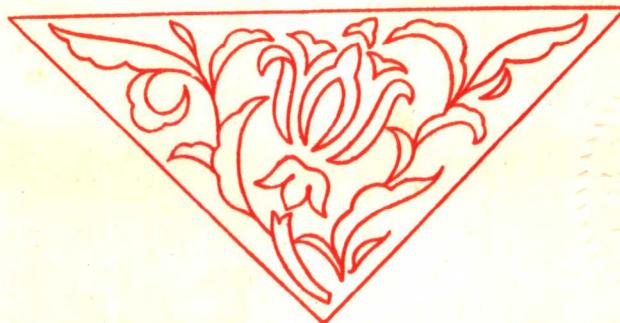
宮島吉敏先生

平岡龍城先生

著

前帝國大學教授

張廷彥先生



東京

東洋文化未刊圖書刊行會

# 日華大辭典

原 型 版

昭和拾貳年四月拾四日印刷 · 昭和拾貳年四月貳拾日發行

定價 全三卷 金參拾六圓

定價 各卷 金拾貳圓

著所 作有 權者		檢 印
----------------	--	--------

著作權者 飯田久一郎

編纂者表 平岡龍城

發行者 東洋文化未刊圖書刊行會 手代木隆吉  
東京市赤坂區一木町八番地

印刷者 愛光堂印刷社  
岩本米次郎  
東京市赤坂區青山南町二丁目十六番地

發行所 東洋文化未刊圖書刊行會

東京市赤坂區一木町八番地（泰山房内）

摺替東京八四八一一番・電話赤坂四三〇三番

**jaki** (邪氣) ❶(瘴氣) 毒氣 *tu2-ch'14*。  
 ❷(風邪) 傷風 *shang1-feng1*。 着涼 *chao2-liang2*。  
 ❸(邪念) 惡念 *o4-mien4*。  
 邪氣拂ひには焼酒が一等。 去溫度, 是燒酒最好。  
 邪氣を拂ふ。 去毒氣。  
 邪氣を引込んだ。(夏) 受了瘟毒了。  
 (冬) 受了冬瘟了。  
 邪氣のない子供の様な人。  
 天真爛漫, 像小孩子似的。

**jakkān** (若干) 若干 *jou4-kan1*。  
 金子若干 [金]。若干錢。士卒若干。若干兵。  
 若干の不足を見込んである。  
 早把不足的數目, 算在裏頭也。  
 若干の人數を連れて…。帶領若干人。  
 まだ若干残ってる。下餘若干。

**jakkān** (弱冠。弱少) 輦冠 *je4-kon1*。  
 十七八歲 *shih12-ch'1-p'u1-sui4*。  
 (文選。孔融。廩藏衡表) 張冠儕儕, 前世美之。  
 此の弱冠は, 賈誼, 慾軍の丁年未滿の若藏を言  
 弱冠にして既に嶄然頭角を顯す。  
 他十七八歲, 已經有了名了。

**jakkī** (惹起。引起) 招出 *chaol-ch'1*。生出 *shang1*。  
 物議を惹起した。招出物議來了。  
 會社の内部に動搖を惹起する。  
 公司的裏面, 生出檢象來了。  
 驚動を惹起さす。驚及大家搗亂。

**jakkō** (弱行。弱少) 不人沈裏 *pu2-ta4-oh'en2-chong4*。  
 薄志弱行の徒。無能爲的人。  
**jakkoku** (弱國) 弱國 *je4-ko2*。  
 小弱國。弱小國。

弱國の哀しさ, 各強國から, 壓迫される。  
 可憐我國弱, 受各國的壓迫。  
**jakku** (ジャック) 小型起重機 *hsiao3-ch'13-eh'ong2-chi1*。小千斤鼎 *ch'ien1-chin1-ting3*。

**jakkū** (若朽) 青年已經顯老 *ch'ing1-nien2-i3-ching1-hsien3-lao3*。  
 三十にもならず, 若朽してゐる。  
 還沒到三十歲, 已經顯老了。

**jakō** (麝香。弱少) 麝香 *sho4-hsiang1*。

麝香鼠。麝香鼠。人造麝香。人造麝香。

麝香入石鹼。麝香調子。

ぶんぶん麝香の香をさせる。

麝香的味兒, 直性外犯。

**jaku** (弱) 弱 *jo4*。  
 約五里弱の道。不到五里的路程。  
 本年の收穫は, 三割弱の減收。  
 今年收成, 比往年, 減不到三成。  
 弱の肉は強の食。弱肉強食。  
 弱を扶け強を挫く。扶弱抑强。

**jaku** (寂) 寂 *eh14*。寂滅する。寂滅。

**jaku-hai** (若〔弱〕輩) 年輕的人 *nien2-ch'ing1*, *Ljen2*。

若輩と侮られてはいかん。

你雖年輕, 別叫人看不起才好。

**jaku-nen** (弱年) 年輕的 *nien2-ch'ing1*。

弱年にして早く名を成した。早年成名。  
 弱年の頃から道樂を始めた。從年輕時, 就荒唐。  
**jaku-nikukyōshoku** (弱肉強食)  
 弱肉強食 *jo4-jou4-ch'i1-ying2-shih2*。  
 弱肉強食は, 古今東西に亘る宇宙の現象。  
 弱肉強食是古今東西兩球上的現象。

**jakura** (雀羅) 雀羅 *ch'iao3-lo2*。  
 (成) 門前雀羅を張るべし。門前可以羅雀。  
**jakusha** (弱者) 無力的 *wu2-li4*。  
 弱者の保護。保護無力的。  
 弱者の意見は通らない。  
 無權無勢的意見, 是行不開的。  
 弱者の聲などには, 耳を傾けない。  
 無力人的話, 是不入耳的。

**jakushi** (弱視) 眼力小 *yen3-li4-hsiao3*。  
 眼は, ちと弱視の方。眼力可點兒小。

**jakushin** (弱震) 微震 *wei1-shen4*。  
 矢張時弱震もある。微震還是常常的有。

**jakushō** (弱小。弱少) 弱小 *ji4-hsiao3*。  
 弱小國。弱小國。

**jakusotsu** (弱卒) 弱兵 *ping1*。  
 (成) 強將の下に弱卒なし。強將手下, 無弱兵。

**jakuten** (弱點) 弱點 *ti'en3*。  
 誰にも, 少しの弱點はある。人人都有可上見弱點。  
 それが彼の弱點で, またその「強點」長所です。  
 他的短處在此點, 長處也在此點。  
 權災少女の弱點につけ込む。趁着被災少女的缺處。  
 ただ人の弱點を攻撃する。竟說人的短處。

**jakuton** (雀躍。弱點) *koodori* (雀躍) 同じ。  
 欣悅 *hsin1-yu5*。  
 欣喜雀躍の至り…。至爲欣悅。

**jakyō** (邪教。弱少) 邪教 *hsieh2-chiao4*。  
 邪教を弘む。傳邪教。  
 邪教を禁ずる。禁止邪教。  
 邪教を信ずる。信邪教。邪教徒。傳邪教的。

**jakyoku** (邪曲) 邪惡 *hsieh2-o4*。邪僻 *p'i4*。  
 邪曲の徒が横行する。奸狡曲滑の人, 橫行道。  
 邪曲を行ふ。做邪僻的事。

**jama** (邪魔。耗) ❶(あしき魔) 妖魔 *yaol-mo2*。  
 ❷(障礙) 妨礙 *fang4-xi4*。阻礙 *tsu3*。  
 攏 *er1an3*。打攏 *ta3*。

❸(干涉) 暗中掣肘 *an4-ch'ong ch'e4-chor3*。  
 邪魔だから, そこ退いておくれ。碍事設一策。  
 邪魔がある。有妨礙, 有入干涉。

邪魔物。阻礙。  
 仕事に種種の邪魔があつて困る。  
 在事情上, 有種種的障礙, 很困難。  
 邪魔が這入って, 破談になつた。  
 出了阻礙, 把事情鬧散了。  
 「事。」  
 人を邪魔物にする。拿〔我〕當眼中釘。嫌〔我〕碍  
 邪魔な奴。眼中釘。邪魔になる。與事有碍。  
 人の仕事の邪魔にならぬ様に注意しなさい。  
 習俗, 總不要碍人家事。  
 邪魔にする。〔他〕把〔我〕當做眼中釘。

役に立たぬと云つて、私を邪魔にする。  
硬説我不中用，要辭我。  
嫁が來てから、伴は私を邪魔にします。  
娶了媳婦兒〔不要媽〕兒子就嫌我碍事了。  
年をとると、若い者に邪魔にされる。  
一到年老，就叫〔討〕年輕的入嫌。  
邪魔の入らぬ内に、早くお極めなさい。  
趁着還沒討入観，早早的打主意罷。  
濟みませんが、一寸お邪魔さして下さい。  
對不起，得打擾打擾您罷。  
邪魔〔を〕される。被打擾。  
邪魔〔を〕する。打擾。  
人に仕事の邪魔〔を〕される。事情叫人擾散了。  
いつもお邪魔を致します。時常的來，打擾您。  
敵になつて人の商賣の邪魔をする。  
同行是冤家，擾亂人家的買賣。  
往來の邪魔をしてはいかん。碍人走道不行。

**jamu** (ジャム) (英) *j̄m* 果子醬 *kōz-tsu-ching4*。  
杏子ジャム。杏兒糖醬。苺ジャム。草樹糖醬，  
パンにジャムを附け〔塗〕る。麪包抹果醬。

**jan** (じゃん) **jan** (じゃーん) 噠噠的 *tung1*。  
じゃんと鐘が鳴ると、すぐボムブを引き出す。

一聽噠噠的響，立刻就搬出激筒來了。

**ja-nen** (邪念) 妄念 *w̄ng4-nien4*。  
邪念が崩す。起妄念。

邪念を拂ふ。去妄念。

**janjan** (じゃん, じゃん) 同上。

じゃんじゃん鳴つてゐるのが、聽えませんかね。  
你沒聽見噠噠的打鐘罷。

**janken** (じゃん拳) 豪拳 *hō1-chūn2*。  
じゃん拳で極め様〔じゃないか〕。用豪拳，定輸贏罷。  
じゃん拳を〔する〕打つ。豪拳。

**janko** (じゃんこ) 痘痕 *ma2*。  
疱瘡で、じゃんこ面になつた。

因花兒，臉上落了麻子了。

あいつか、じゃんこの久 **kyū** と言ふやつは…。  
就是叫麻久子的那小子哪。

**janku** (ジャンク) 戒克 (英) *junk*。  
(一隻) 船 (*i4-chū1*) *ch'uan2*。

ジャンクで、太平洋を乘切る。

坐着一隻小船，通過太平洋。

**ja nohige** (蛇の鬚) 麥門冬 *mai4-men2-tong1*。

**ja-name** (蛇の目) 蛇眼 *sho2-yen3*。

蛇の目〔の〕から傘をさす。打蛇眼傘。

蛇の目の紋をつける。繕 *ch'ui4* 蛇眼紋。

**Japan** (ジャパン) (英) *J̄pan*。日本 *j̄:k4-pen3*。

**Jappu** (ジャッブ) (英) *j̄p*。日本人 *ji41 pen3*。

**jaro-jara** (じゃらじゃら) ❶ (錢の摺れ合ひ鳴る音)  
摩鑼 *hoa1-lang2-hsian3*。

❷ (だらしない女の様子) 賣弄風情的 *m̄i4-nong4-fou1-ch'ing2*。

袖に五六錢ばかり一厘錢をじゃらじゃら言はしてゐる。

袖子裏の五六十個分錢，摩弄摩鑼的響。

**jarasu** (じゃらす) 戲弄す) 逗 *tou4*。

戯弄 *hs̄i4-nong4*。

小猫を戯弄して遊ぶ。逗小猫兒玩兒哪。

じゃらした様に男を手玉に取る。

能把男子玩弄於股掌之上。

**jaratsuku** (じゃらつく) 逗 *tou4*。

手でも出すと、すぐじゃらついて来る。

一伸手立刻就牠逗來了。

女にじゃらつく。調戯女人。弔嬌子。

**jareru** (じゃれ〔戯れ〕る) 戯耍 *hs̄i4-shuas3*。  
玩耍 *wan2*。狎戯 *hs̄i2*。調情 *tuo2-ch'ing2*。

よく戯れる猫です。貓愛鬧着玩兒，

**jari** (砂利) **jari-ishi** (砂利石)

石頭子兒 *shih2-tou2*。

砂利が敷いてある。鋪着石頭子兒哪。

砂利敷をする。鋪石頭子兒。

砂利を運ぶ。運石子。

砂利道だから塵埃が立たない。

石頭子兒道，所以不鬧上。

石塊の砂利道で歩けない。

亂石頭道〔走不了〕不好走。

砂利長場のすぐ傍に，砂利置場がある。

緊挨着採石子場，有存石子的地方。

砂利の多い河から砂利を取る。

因爲河裏石子多，可以採。

**jarijari** (じゃり, じゃり) 嘸咬啜咬 *ka1-chih1*。  
**jaro** (邪路) **jado** (邪道) 同じ。

邪道 *hs̄i2-tao4*。

**jasei** (邪正) 邪正 *hsieh2-c'ang4*。

邪正を〔分つ〕正す。判是非。

邪正の分別のつかぬ人。好々難分の人。

**jasetsu** (邪說) 邪說 *shuo1*。

(孟) 膝文下) 邪說暴行又作る。邪說暴行又作。

邪說が天下を横行する。邪說横行天下。

**jashin** (邪心) 壞心 *hoi4-hsin1*。

邪心を狹んで人を害する。使黑心害人。

**jashin** (邪神) 邪神 *hsieh2-sien2*。

**jashū** (邪宗) (釋) 邪教 *hsieh2-chiac4*。

邪宗門。邪教門。

是迄邪宗とは、多く耶穌教を指したもので。

向來說邪教，大概是耶穌。

世間で邪宗と云ふものに、往往立派な宗教がある。

在世上稱爲邪教的裏頭，也有好宗教。

**jasui** (邪推。疑) (文) 狐疑 *ho2-i2*。

多心 *tol1-hsin1*。多疑。悞會 *wu4-hoi4*。錯疑。

邪推深い。歪心眼兒多。

邪推される。被猜疑。

邪推深い人に逢つては敵はない。

對多心的人是無法可治。

邪推する。狐疑邪猜。胡猜。

**jatai** (蛇體) 蛇身 *s'io2-shen1*。

女面蛇體の怪物。女面蛇身の怪物。

**jayoku** (邪慾) 邪慾 *hsieh2-yü4*。

邪慾な人。邪慾の人。貪得無厭の人。

邪慾を恣にする。放縱邪慾。橫行霸道。

**Jawa** (ジャワ。瓜哇)。 **Java** 瓜哇 *ch'a(3-ma1)*。  
瓜哇人。瓜哇人。  
ジャワの端迄も出懸ける。就是海角天涯〔我〕也去。

**jerachin** (ゼラチン) (英) *gelatine*。  
洋粉 *yam1-2-fen3*。

**jerii** (ゼリー) (英) *jelly*。 (正、ゼレ)  
膠凍子 *chiaol-tong4*。凍子。

**Jezuitto** (ジェズイット) 耶蘇〔軍〕會徒 *yeh1-su1* [*chiun1*]-*hoi4-t'u2*。

**ji** (字) 字 *tzu4*。  
これは何の字ですか？ 這是甚麼字。  
字が書ける。會寫字。 字が下手。字上不行。  
字が書けない〔ぬ〕。不會寫字。  
字が旨い。字上有工夫。  
字を知らぬ。沒學問。  
字が讀める。知書。識字。  
字が讀めぬ〔ない〕。大字不識。  
いろはのいの字も知らぬ。目不識。  
字引で字を引く。用字典查字。  
字を書く。寫字。  
字を書き〔入れる〕込む。寫上字。  
字を〔習ふ〕稽古する。學寫字。習字。  
字を覺へる。認得字。 字を知る。識字。  
字を覺へ〔ない〕ぬ。不認得字。  
いくら教へても、字を覺へない。怎麼教，也不記得。  
だいぶ字を知ってる。認識的字不少了。

**ji** (地)。 **chi** (地) 同じ。見よ。  
① (土地) 土地 *t'u3-li4*。  
② (織物, 反物, 繪, 貨幣等の素地)  
身分 *shen1-fen4*。 地子 *ti4*。  
雨で地が掘れた。地溝是下雨下的。  
地が悪いから、善い米は取れない。  
地土不好，所以產不出好米來。  
(諺) 金錢は地から湧いては來ない。  
錢，不是打天上掉下來的。  
地の人は、大學質朴です。本地的人，很樸實。  
(俗謡) 琉球と魔島 *Kujoshima* が地續きならば…。  
琉球和魔島，若是接連在一處。  
粗い地の木綿。粗布。 赤地の錦。 大紅錦。  
厚い地の羅妙。厚哈喇。  
帶地は、太い方がよい。腰帶身分粗厚的好。  
細地の方が、手觸りがよい。細布は拿手摸着滑溜。  
薄地は目方が、かからぬ。〔地子〕身分薄的沒分量。  
地が薄くて、すぐ破れそうだ。  
因為地子薄，一穿就破了。  
赤い地に菊の御紋章。紅地子菊花紋。  
地が弱って來た。〔地子。身分〕原質槽上來了。  
色々の反物の地をよせて見る。  
把各様材料都湊了來看。  
此の地は、人好きがしない。這樣地子，人不愛。  
此の反物は地が惡〔善〕い。這一匹身分不好〔好〕。  
貨幣の地が減って來た。  
貨幣的原質〔磨滅〕輕減來上了。  
札〔紙幣〕の地〔質〕が汚れてる。票子藏了。

一つ地でも、不同がある。  
地子雖一樣，也有不同的地方。

**ji** (次) 次 *tz'u4*。 第一次。第一次。  
次を逐ふて審べる。挨着次序調查，  
第八次，第八次。  
極って〔第〕二次會を開く。一定還有個樂子。  
討議は次會に延した。開議展到下次了。  
次を亂して逃げる。潰散逃跳。

**ji** (柱) 杖 *chu4*。柱子。  
柱に膠して瑟を鼓する。膠柱鼓瑟。  
柱をかける。〔安〕上絃。定絃。

**ji** (時) 時 *sh'h2*。時候 *hou4*。工夫兒 *kong1-fu1*。  
朝五時に起る。早起五點鐘起來。  
午後十二時三十分。午後十二點半。  
夜は時間が悪い。夜裏的時候不便。  
夜明前三時頃が、一番寒い。  
天亮前三點鐘左右是極冷。  
七時十三分。快七點一刻了。  
九時三分。九點多鐘。  
五時十五分過ぎです。五點一刻了。  
十一時六分前になつたら行きます。  
到十一點多鐘就動身。  
正十時に來て下さい。請正十點鐘來體。  
正午一時間の休憩時間あり。  
正晌午，有歇一點鐘的工夫。  
午前八時出勤，午後四時退應。  
午前八點到衙門〔公司〕，午後四點散。  
何時から何時と極めませう。  
打幾點到幾點〔定好〕定說了罷。  
何時に起きて、何時に寝ます？  
甚麼時候起來，甚麼時候睡呢。

**ji** (痔) 痔瘡 *chih4-chuang1*。  
痔が痛む。痔瘡疼。痔で出血する。痔瘡流血。  
痔を切開する。割痔瘡。  
痔が〔出た〕起つた。長了痔瘡了。  
痔は温めるがよい。痔瘡是暖着好。  
痔は冷してはいかん。痔瘡受不得寒。

**ji** (路) 道路 *tuod4-lu4*。暗路に迷ふ。迷了頭了。

**ji** (璽) 玽 *hs'i3*。 陛下の玉璽。皇帝的御璽。

**jiage** (地上げ。轍) 長地脚 *chang3-ti4-chiao3*。  
六尺ばかり地上げする。長六尺地脚。  
少し地上げしないと，濕ける。  
若不長〔不一長〕地脚，是要受潮的。

**jiai** (地合) 身分 *shen1-fen4*。  
反物の地合が、氣にくはぬ。這材料的身分不對路。  
地合を吟味して作る。看材料的身分作罷。

**jiai** (自愛。矜) 自愛 *tz'u4-a14*。  
自愛の念のない者はない。人人都有自愛的心。  
自愛するのは，自分の爲ばかりではない。  
自重並不是專爲自己。  
折角御自愛專一に存じ上候。惟望珍重萬千是幸。

**jiai** (慈愛。慕) 慈愛 *tz'u2-ai4*。  
神の慈愛。神恩。  
慈愛ある人を尋ねて，孤兒を托する。

找一位慈善人，寄養孤兒。

慈愛深き母親の手を離れ…。 開深仁厚愛的母親。

親の慈愛が、反ってその身の仇となつた。

父母溺愛，反使兒子受害。

慈愛に富んだ人でなければ、出來ぬことです。

若不是慈善心厚的人，不能辦。

慈愛の薄い親もある。 也有慈愛心薄的父母。

親の慈愛の眼をかすめて…。

趁着父母一轉眼，就…。

どうか慈愛の眼を垂れ給へと祈る。

即乞垂青照拂爲禱。

親の慈愛を受けて子は生長する。

兒子成人，全受的是父母之恩。

**jia [ya] rinsan** (次亞磷酸) 次亞磷酸 *ts'iu4-ya3-lin2-suim1*。

**jia [ya] r̄insansekai** (次亞磷酸石灰)

次亞磷酸石灰 *shih2-hoi1*。

**jia [ya] ryūsan** (次亞硫酸) 次亞硫酸 *liu2*。

**jia [ya] ryūsansōda** (次亞硫酸亞鐵)

鈉硫次亞酸 *nei1*。

**jia [ya] shōsan** (次亞硝〔切〕酸) 次亞氯酸 *t'an4*。

**jia [ya] sutāze** (デア〔ヤ〕スターーゼ) (英) *diastase*

糟酶 *tsao1-me1*。 芽酶 *p ong4*。 芽化粧酶

*hoa4-chiang4*。

有名な三共會社のデアスターーゼは胃の薬。

三共公司糟酶，是有名的胃藥。

**jiatsu** (自壓) 自己的壓力 *tz'4-chi3*。 *yu1-li4*。

自壓の爲に，地は段段内に向って沈下しつつある。

爲自己的壓力，土地是漸漸的往裏頭沈下去了。

**jibachi** (地蜂) 土蜂 *tu3-fong1*。

地蜂の巣は，見て吃驚する。 土蜂窩，看見令人驚訝。

**jibaku** (自縛)。 **jijō jibaku** (自繩自縛) 同じ，

**jiban** (地盤) ①(地の土臺) 地基 *ti4-chi1*。 ②見よ。

②(勢力範圍) 根據 *ken1-chü4*。

此邊的地盤は，ちっともしっかりしない。

這兒的地基，不很堅固。

僕の選舉區は，地盤が固い。

我的選舉區，是靠得住的。

地盤開拓の爲に歸鄉する。

爲擴充選舉地盤，回鄉去。

他日の爲に地盤固めをしておく。

爲後來地盤堅固起見，竭力預備。

人の地盤の切崩しを始めた。 着手佔據別人的地盤。

兩黨互にその地盤を争ふ。 兩黨彼此爭地盤。

**jiban** (次番) 該班 *kui1-pan1*。

僕は，丁度次番に當つてゐる。 下回該我的班了。

**jiban** (襦袢)。 **juban** (襦泮) 同じ。

襯衣 *chen4-il*。

襦袢の袖。 襜衣的袖子。

**jibara** (自腹) 自己親錢 *tsu4-chi3-ch'i1-hi1-ch'i1-m2*。

自腹を切つてする。 [爲別人的事] 自己出錢。

自腹を切つては，つまらない。 自掏腰包，不上算。

**jiben** (自辨) 蔡母 *ts'u2-mu3*。

自辨で運動する。 自己花錢運動。

費用を自辨する。 自備費用。

旅費は自辨〔とす〕です。 自備盤〔路〕費。

**jibeta** (地下)。 **jibita** (地下) 同じ。

地 *ti4*。 地下 *hsia4*。

地下に頭をつけてお辭儀をする。 行頭點地的禮。

ペッたり地下に坐つて汚いな。 席地亂坐錢。

地下に手をついて謝罪する。 伏地謝〔請〕罪。

さあ，お起ち，地下は冷えます。 地下冷，起來罷。

**jib** (耳鼻) 耳鼻 *ti3-pi2*。

耳鼻が悪いと，頭が悪くなる。

耳鼻一有病，腦力就不好。

耳鼻は，非常に脳と關係がある。

耳鼻是和腦子有大關係。

耳鼻醫に，耳鼻の治療をして貰ふ。

請耳鼻科的大夫，治耳鼻鼻子罷。

耳鼻醫〔專門醫〕。 耳鼻醫生。

耳鼻咽喉科病院， 耳鼻咽喉科醫院。

耳鼻咽喉醫。 耳鼻咽喉醫。

**jibi** (孳居・孳)。 **kōbi** (交尾) 同じ。

交尾 *chiao1-wei2*。

**jibiki** (字引) 字典 *tsu4-tien3*。

(語の)辭典 *ti4-ku2*。

引きにくい字引。 不好用的字典。

引きよい字引。 容易查字的字典。

畫引字引。 按筆畫查的字典。

音引字引。 按字音查的字典。

字引にない字。 字典裏沒有的字。

字引に載つてゐる字。 字典上的字。

手頃の字引。 隨手兒的字典。

字引には，そんな字はありません。

在字典上，沒這麼個字。

字引には何と出〔なッ〕てます。

字典上，是怎麼解說。

詩は，字引に，何と出でますか。

詩字在字典上，是怎樣解說。

詩は，字引に，心之所之と言つてます。

詩字在字典上注解的是心之所之。

字引の引方が拙い。 查字典的法子不對。

字引と首引する。 離不開字典，字典不離手。

字引を引く。 查字典。

字引〔の何處〕を引いて御覽なさい。

在某部首〔甚麼畫〕查罷。

**jibiki** (地曳き) 拉網 *la1-wang3*。

地曳網を引く。 就岸拉網。

地曳で取れた魚。 用拉網〔打〕捕魚。

**jibin** (次便) 下邊郵便 *hsia4-t'ang4-yi2-pien4*。

次便で出す。 下邊郵便。

詳細は，次便で譲ります。 下回〔次〕的信，再細說。

**jibo** (字母) 字母 *tsu4-mu3*。 模字 *mo2*。

活字の字母が足らぬ。 鎔字的模子，不够用的。

字母が悪いので，自然活字も悪い。

模子不好〔做出來的〕鎔字自然也不好。

**jibo** (慈母) 慈母 *ts'u2-mu3*。

慈母の膝下で生長した。 跟着母親長大了的。

慈母の膝下を離れて…。 離開母親。

赤子の慈母を慕ふが如く…。

就和小孩子愛母親一樣。

**jibō** (耳房) 聽官 *tīng1-kōm1*。

耳房の構造は、實に巧妙なものです。

聽官的構造，實在是妙不可言。

**jibō** (時望) 時望を一身に集める。 頗負盛名。

**jibō** (自暴) **jibō jī** (自暴自棄)

自暴自棄 *tsu4-pao4*。

どうしたのだが、彼はちと自暴【自棄】氣味になってる様だ。

不知道爲甚麼，也有點兒自暴自棄的樣子了。

自暴自棄にならない様にさせる。

別叫他自暴自棄才好。

意志が鞏固でないと、自暴自棄に陥り易い。

人沒有堅定的意志，是容易自暴自棄的。

**jibō** (自分) 自己 *zì4-chǐ3*, 各自 *gè4*。

それは自分丈の了簡です。 那是我一人之見。

自分で、自分に愛想が盡きる。 自恨無能。

自分で來なければ、いけない。 背<sup>身</sup>你自己來不行。

自分で往く。 自己去。

自分で往かなければ、いけない。

不可不自己去。 非自己去，不行。

自分で、自分が儘にならぬ。 自己由不得自己。

自分で自分の始末ができぬ。 不能自己辦好了。

自分で自分を責むる。 自己責備自己。

自分で満足する。 自滿自足。 心滿意足。

自分のことは、自分でする。

自己的事情、自己辦好了。

自分で禍を求める。 自取其禍。

自分でも、どうしてよいかわからぬ。

自己也不知道，是怎麼辦才好。

自分獨りです。 自己一個人辦。 獨出己見，

(褒めて云ふ) 獨<sup>心</sup>裁。

自分程よい者はないと思ってる。

總想着沒有比自己好的。

**jibō** (時分) ① 時候兒 *shí1-hou4*。

② (好機) 好時候 *hào3*。

あの人は、小供の時分からの友達です。

他從小孩子的時候兒，就是我的朋友。

私の小供の時分には、まだ…。 我小的時候兒還，

去年の今時分のことでした。

就是在去年這個時候兒。

今時分【ころ】やっと氣がつくようぢや，ちと晩い。

如今才覺悟，有點兒晚了罷。

今時分【ころ】何をしてたのです。

這早晚兒，做甚麼來着。

今時分まで、どこに何をして居たのだ。

到這個時候，你在那兒做甚麼來着。

今時分は、どうも天氣がいいません。

這程子總沒有好天。

食べる時分に食べないと、まづくなる。

受吃的時候不吃，可就不好了。

君は實にいい時分にやって來たよ。

你來〔的正好〕正是好時候。

時分はよしと、全軍總攻擊を始めた。

趁着好時候，全軍開始攻【擊】打起來了。

**jibun** (時文) 時文 *shí1-wén2*。

時文で書く。 作時文。

支那の時文は、日本人には解らない。

中國的時文，日本人是不讀的。

**jibungatte** (自分勝手) 隨自己的〔意〕便 *suí2-tzu1-hǐ3-ti [4]-pièn4*。

自分勝手な人。 自尊的人。

自分勝手なことばかり考へる。 一味的想自己的便。

自分勝手に振舞ふ。 隨自己的意見行。

自分勝手に極める。 任着自己的意見定。

自分勝手のことをする。 做道自己的事。

自分勝手【のこと】をし様とする。

想要做隨自己的便宜。

自分勝手の處置をする。 自己作主處理。

**jibunmenkyo** (自分免許) 自稱 *chǐan4-jī*。

自居 *chǐ1*。

自分免許の大學者。 自居是大學者。

自分持。 自有。 自分持です。 自己出費。

自分持の田地。 自有的田地。

自分の持場。 自己的應管的區域。

(診) 自分の頭の上の蠅 *huī* を逐。 へ。

自己的虱子，自己拿。

自分の方で出来ますれば、何とかしてあげたいものですが…。 若我能辦，一定是替您辦的。

それは自分の方で、お断り致します。

那是我們不便應承的。

自分の言ふことばかり主張する。

一味的主張，自己的辦法。

自分の持場を固める。 嚴防自己應管的區域。

自分の悪いことは棚にあげて、人の穴探しばかりす。 把自己錯處擋開，竟找人家的錯處。 しる。

自分治癒する。 自己【治療】調養。

自分【受待】掛。 自己應管的事。

自分所有の家作。 自己所有的房產。

自分用に買ふ。 爲自己用買。

自分所有の山林から、木を伐り出す。

從自己的山林運木料。

自分所有の財產は、百萬圓もある。

自己所有的財產，足有一百萬圓。

自分とこの店に、その品はありません。

本舖沒有那樣的東西。

自分受持の患者。 自己應管的病人。

自分受持の生徒。 自己應教的學生。

自分用で外出する。 爲自己的事出外。

**jibutsu** (事物) 事物 *shí1-4-wù4*。

事物の真相を極める。 調査事情的實情。

**jibutsu** (持佛) 佛爺 *fó1-yé3*。

持佛の前で看經する。 在佛堂裏念經。

そっと持佛堂に這入って自殺した。

偷偷的進佛堂裏去自盡了。

**jibyō** (持病) ① (痼疾) 舊疾 *chiu4-chi2*。

老病兒 *lao3-ping4*。

❶ (固癖) 毛病 *mao2*。

持病が起った。又勾起舊病來了。

春〔多〕になると,持病の癆〔腦病〕で惱む。

一到春〔多〕天,就犯胃氣疼〔腦病〕的舊病。

持病さへなければ,活動しますが…。

舊病沒好,不能活動。舊病一好,就可以活動了。

錢があると,すっかり使って仕舞ふのが,彼の持病。

他的毛病,是有多少,花多少。

Jicchaku [Jitchaku] (實著) 老實 *lao3-shih2*。  
chakujitsu (著實) 同じ。

Jicchi [Jitchi] (實地) 實地 *tai4*。就地 *chiu4*。  
實地調查, 實地調查。

實地で見たことは,だいぶ違ふ。

和親眼看的,差多了。

實地で練習する。實地練習。

實地演習。實地演習。

實地經驗、實驗。 實地見聞。親眼看的。

實地に施す。實行。

實地に應用する。實地試用。

實地に臨んで見なければ,その工合 *guai* は分らぬ。

非身臨其境查驗,不明白眞像。

實地にやらせる。叫他實行。

實地視察。實地觀察。

理論より實地の方がうまい。實行比理論強。

實地試驗に及第する。中了實演考試。

實地取調べ。實地調查。

實地踏査。實地勘査。

是迄色色實地を踏んで來た。

已經從實種種勘查過了。

Jicchoku [Jitchaku] (實直) 忠厚 *chong1-hou4*。

誠實 *cheng2-s1ih2*。

あの人は實直で愛すべき人です。

他是忠厚人,實在可愛。

實直らしい田舎者。誠實的鄉下人。

Jichi (自治) 自治 *tsu4-chih4*。

自治町村。自治鄉村。

自治制を敷く。施行自治制。

自治警察。自治〔辨〕保甲。

自治團體を組織する。組織自治團體。

自治行政。自治行政。

自治會を立てる。立自治會。

自治權を要求する。要求自治權。

自治主張者。主張自治制の人。

自治の精神を涵養させる。使人民修養自治精神。

某地を自治領にする。把某地,做自治領域。

私共は,此の數年間自治制から爪の垢程 *tsame no naka hodo* の恩惠も受けね。

這幾年我們在自治制下,芝麻點兒的好處也沒受過。

自治殖民地。自治殖民地,

模範自治村。模範自治村。

完全な自治が,やつて行けるかどうか疑問だ。

完全自治,是不實現,是一疑問。

ぜひ自治をやると,みんなが意氣込む。

大家踴躍爭先一定要實行自治。

Jichi (自知) 自知 *tsu4-chih1*。

彼のあのやり方は,自知の明ありと謂ふべしだ。

他那様的辦法,可謂是有自知之明。

如何にも自知の明がなさ過ぎる。

總沒有自知之明察。

Jichinsai (地鎮祭) 祭地神 *chi4-ti4-shen2*。

Jichō (自重〔自〕) 謹重 *tsu4-chong4*。

自重に過れば,倨傲に陥いる。

自重太過,近於狂傲。

此際貴下が十分自重されんことを希望します。

這回深望閣下十分慎〔自〕重才好。

も少し自重し給へ。您還要稍加慎〔自〕重才好。

餘程自重してからぬと,つまらぬ目に逢ひますぞ。

若是不加十分慎重,看有〔大不得了〕大糟糕。

十分自重しておやりなさい。

多加謹慎。總得自重好。

自重して時機を待つ。應自重以待時機。

誤った自重は,人の怨を招く。

自重失當,反招人怨。

正しき自重は,自然に實目がついて来る。

自重得體,自然聲價愈高。

Jichō (次長) 次長 *tsu4-chang3*。

參謀次長。參謀次長。

式部次長。典禮院次長。

次長ぐらゐになると,仲仲勢力がある。

官一到次長,就很有力勢了。

次長級の役人。次長階級的官。

Jichō (持重〔持〕) 持重 *chi4-chong4*。

持重して容易に動かない。老成持重,不肯輕易出。

Jichō (使丁)。shichō (使丁)

聽差 *ting1-ch'i1*。

Jichōshin (自重心) 自重心 *hsin1*。

自重心のない人。不知自愛的人。

Jichūon (次中音) 次中音 *ts'u4-chong1-yin1*.

Jida (耳朵) 耳朵 *ri3-lo3*。

一發の砲擊耳朵を真いて起つた。砲擊震耳。

Jidai (次代) 後代 *hou4-tai4*。

次代國民。後輩青年。

僕の次代になつたら,どうかさうさせたいものです。

在我的晚生後輩,想要叫他們那麼做。

Jidai (自大) 自大 *tsu4-tu4*。

夜郎自大。夜郎自大。

Jidai (地代) 地租 *ti4-tsui1*。地稅 *shui4*。

地代が今月から一圓になる。

從本月起,地租長到一圓了。

地代が段々上るばかり。地租是漸漸的寬性上長。

地代值上。地租長價。

地代が滞った。拖欠地租。

地代の取立が嚴しい。嚴催地租。

(政府がする時)。嚴徵地租。

地代を少し減して貰ふ。請〔稍〕減一減地租才好。

地代を〔減〕下げる。減地租。

地代を納める。交地租。

地代を納める。不交地租。  
地代を取る。收地租。  
(政府が取る時)。徵地租。  
地代を取って借す。爲收地租，借給人地。

**jidai** (時代) ① (年代) 時代 *shih2-tai4*。  
世代 *shih4*。  
② (時勢) 時勢 *shih4*。  
幕府時代は、今から思ふと夢の時代。  
幕府時代、如今想起來，好像是一場夢。  
言ふことが、時代離れしている。他説的話太離奇了。  
英國最盛時代。英國全盛時代。  
氷河時代の遺跡。氷河時代的遺跡。  
新時代に居ながら、徽の生へた様なことを云ってる。  
生在新時代，還說老掉了牙的話哪。  
今は生やさしい時代じゃない。  
如今的時代是不容易處的。  
あんな面白い時代ば、も一遍ないかな。  
那樣的舒服時代〔再沒有〕再遇不見了罷。  
唐時代の人は、みな浮いた浮いたて居た様だ。  
朝唐時代の人，都像是〔逍遙自在的〕今日有酒，今日  
エリザベス女王時代は、一種の文化時代。——〔醉。〕  
依利薩的女皇時代，也是一種文化時代。  
時代違ひの學說。和時代不合的學說。  
時代違ひの人たち。和世上兩樣的人們。  
君と僕とは、大に時代が違ふ。依和我，時代太遠了。  
封建時代とは時代が違つて來た。  
和封建時代、比起來可差遠了。  
時代が時代だから、固いことばかりは云つて居られない。  
這樣的時代，拘守舊習，是不行的。  
道具が古い時代がついて來た。  
稼ぐ起年號的色來了。  
その生れた時代が悪かった。惜乎生不逢時。  
時代劇。時代戯。石器時代。石器時代，  
時代行列をやる。舉行古裝行列。  
まだ亞細亞人の時代ぢやない。  
還沒到亞細亞人的時代哪。  
娘時代から、おしゃれ。從作姑娘時，就好講究。  
次興行には、時代物を出すさうです。  
其次的，聽說是古代戲劇罷。  
時代に超越する。超乎時代。  
時代に先だつ。得風氣之先。  
今一度小供の時代になって見たい。  
我很盼望，再過一回幼年的時代。  
時代に後れてはいかん。別落在時代的後頭才好。  
時代に先だつて事をする位でないと駄目。  
做事不能得風氣之先，是不中用的。  
時代に逆つてやる位の意氣はある。  
有不隨俗趨時的氣概。  
教育は、時代に適合すべきものである。  
教育得與時代相合。  
一つ時代に連れてやつて見よう。  
我也做一件適合時代的事罷。  
その時代には、止むを得ないことだらう。  
處在那樣的時代，是出於不得已罷。

彼は時代の寵兒。他是秉時的幸運兒。  
彼は、維新時代の人でした。他是維新時代的人。  
天保時代の遺物。天保時代留下的廢物。  
彼は、時代の傾向を知らぬ。他不知道時代的傾向。  
文學は時代の產出物。文學是隨着時代發生的。  
時代の新傾向を察して…。推測時代的新傾向。  
時代の推移につれて事をする。隨時代轉移做事。  
時代の骨董。有年號的古玩。  
時代の要求には應ぜねばならぬ。  
非應時代的要求，不可。  
時代後れ。落在時代後頭。  
時代錯誤。時代錯誤。不達時代，  
時代後れの人たちだから，話しても…。  
赶不時代的人說話，也…。  
時代後れの思想。不能隨時並進的思想。  
時代を詛ぶ。憤時忌俗。  
時代思潮。時代思潮。  
よく時代〔精神〕を了解する。  
善能體察時代的趨向。  
戰國時代は、腕力時代。戰國時代是強權時代。  
あれを見ると、徳川時代を思はせる。  
〔看見〕一看那個，就叫人想起德川時代來了。  
時代より、ずっと進んでる。善能得風氣之先。  
我我の時代は、これからだ。  
我們的時代是從日下爲始了。  
時代を見るの明がある。有洞見時代的眼光。  
**jidai** (事大) 欽軟怕硬的 *ch'i1-joan3-p'a4-ying4*。  
事大思想。欽軟怕硬的思想。  
彼も事大黨の一人。他也是事大黨中的一人。  
**jidan** (示談。諒) 說和 *shuo1-ho2*。和解 *chieh3*。  
勸解 *ch'u'an4*。  
示談で極める。說和後，再定規。  
示談で済んだ。說和完了。  
示談が出來〔調ふ〕た。說和好了。  
示談にさせる。叫他們說和。  
示談になりさうもない。怕是沒到說和的。  
兩方を示談にさせる。叫兩方面說和。  
示談金を出しますから，示談にして下さい。  
願出說和費用，請您給說合罷。  
うんと，示談金を取られた。花了很多的說和費。  
示談にしたいが，先方で聽かぬ。  
我願意說和，可是那一面不承應。  
示談にするがよいと，檢事は勧めた。  
檢事勸他們說是說和好。  
債權者と示談して，一部の金を返した。  
和賑主子說和，還了他幾成。  
示談して，告訴を取下げた。  
和他說和，叫他取消起訴。  
示談し得られることなら，示談しませう。  
若是可以說和的事，自然是說和好罷。  
示談するなら，示談する丈のこととなさい。  
若是說和，可是得叫我滿意才好。  
示談を申込む。請他說和。  
示談〔に〕する。說和說和。

**Jidandafumu** (地團駄踏む) (文) 頓足 *tou4-tsu2*。  
踩脚 *tou4-chiao3*。

地團駄踏んで口惜しがる。 爰恨的乾踩脚。

**Jidaraku** (自墮落) 懶散 *lan1-su1* 4。

手もつけられない自墮落者。 懶散無法可治的。  
自墮落女。 懶散老婆。

**Jiden** (自傳) 自己的歷史 *tou4-chi1* 3。 *li4-suh3*。  
行述 *hsing2-shu4*。

世を退いて、彼は今徐に自傳を書いてる。  
他退隱了，現在靜靜兒的寫着自己的傳記哪。

**Jidēn** (磁電) 磁電 *tsu2-tien4*。

磁電の理は、仲仲能く考へたものだ。

磁鐵引電的理由、眞有奇想天開之妙。

**Jidō** (自動) [自] 動) 自動 *tong4*。

器械に自動させる。 叫機器自動。  
自動閉鎖機。 自動關閉機。

是非自動せねばならぬ様に造る。

這機器得叫他自動。

自働しない様な器械は、役に立たぬ。

機器不能自動、是不中用的。

自動する器械を造らせる。 使人造自動機器。

器械が自動する様に造る。 造成自動的機器。

床屋の自動按摩機。 理髮店自動按摩機。

自動電話に二種ある。 自動電話有兩種。

自動販賣器が店前においてある。

在櫃外擋着自動賣貨機哪。

自動報知機。 自動營報機。

自動自轉車。 自動腳踏車。

自動自轉車隊。 自動腳踏車隊。

自動開閉器。 自動開合機。

自動測量表。 自動測量表。 自動計。 自動計。

自動階梯〔エスカレイタ〕。 自動轉梯。

自動研磨機。 自動磨物機。

自動機械。 自動機器。

自動給油裝置。 自動給油。

自動人形。 自動泥人。

自動力。 自動力。 自動詞。 自動詞。

自動船。 安自動機的船。 自動水電。 自動水電。

自動艇。 自動機的小船。

**Jidō** (兒童) 兒童 *rh2-tou1* 2。

兒童文學。 兒童〔教育〕學問。

兒童は、これから國民。 兒童即是將來的國民。

兒童教育。 兒童教育。

**Jidō** (侍童) 書童 *shu1*。

王に一人最愛の侍童があつた。

某王有一個心愛的兒童。

**Jidōko** (地床) 地床 *tou4-chi1-uang2*。 地層 *ts'oung2*。

地床を作て花を植ある。 團起土崗兒來，種花草。

**Jidori** (地取) 地取をする。 (土地の區割)

分割地基 *fen1-ho2-tou4-chi1*。

(相撲の稽古) 演習蹠蹠 *yen3-hsi2-liao4-chiao1*。

(碁。場所を取る) 佔空 *chun4-kong4*。

**Jidōsha** (自動〔働〕車) 汽車 *chi4-ch'oi1*。 汽車。

自動車 *tsu4-long4*。

電氣自動車。 電氣〔涼車〕自動車。

五人乘自動車。 坐五個人的自動車。

蒸氣自動車。 蒸氣自動車。

貨物自動車。 運貨自動車。

患者運搬自動車。 護送病人自動車。

牽引自動車に拉かせる。 叫拖帶自動運。

小形自動車。 小型涼車。

自動車に乘る。 坐涼車。

小形運搬自動車。 小型運貨車。

自動車で運搬する。 用自動車運東西。

競爭用自動車。 賽跑用的自動車。

撒水自動車。 灑水自動車。

乘合自動車。 同坐〔邊子〕自動車。

掃除用自動車。 運拉拔自動車。

辻〔待〕自動車。 站口子的自動車。

自動車泥棒。 偷自動車的賊。

自動車徵發令が出た。 下了徵自動車的令了。

自動車營業。 自動車行 (*hui*)。

自動車嫌ひ。 討厭的自動車。

自動車計。 自動車表。 自動車氣違。 自動車迷。

自動車競爭場。 賽自動車的地方〔場〕。

自動車乘り。 自動車運轉手。

自動車〔の〕輪。 自動車〔輪〕軸轂。

自動車〔の〕車體。 自動車身。

自動車車庫。 自動車〔庫〕廠子。

自動車隊。 自動車隊。

自動車操縱〔運動〕法。 駕自動車法。

自動車取締令及び施行細則。

監查自動車令、及施行細章。

自動車運轉手は、免狀を要する。

自動車運轉手得有文憑。

自動車で〔出掛ける〕乗ります。 坐自動車出去。

自動車運轉手試驗問答集。 自動車運轉手考試問答。

自動車で驅けまはる。 坐自動車兜圈子〔風〕。 集。

自動車を衝突させる。 使汽車相碰。 使汽車碰了。

自動車がパンクした。 汽車出了毛病了。

自動車がブーゲーと云った。 汽車一捏喇叭。

自動車免狀を取上げられる。

繳 *chia1* 3 收自動車的文憑。

生れて始めて自動車に乗って見た。

我生來這是頭一回坐自動車。

自動車の爆聲。 自動車的聲音。

自動車の知識。 通自動車的事情。

眞逆の時には、自動車を徵發する。

軍務吃緊時、徵自動車應差。

**Jie1** (自營) [自] 营) 自辦 *tsu4-pan4*。

獨立自營。 獨立自辦。

自營する。 自行〔經理〕辦理。

自營の法が立たぬ。 沒有自辦的法子。

自營してゆける様にしてやる。

想法子、叫他自行溝理。

**Jie1** (自衛) [自] 護) 自衛 *wei4*。

自衛權。 自衛權。

自衛上已を得ず…。 在自衛上也是不得已。

自衛の道を講ずる。講自衛的方法。

自衛の爲め人殺をする。爲自衛殺人。

jiekī (時疫) 時疫 *shih2-i4*。時疫 *shai1*。

jien (耳炎) 耳炎 *rh3-yen2*。

jifu (自負) *jiu2*。自負 *fu4*。

自負心が強い。争強心盛。

彼は自負する丈もって、仲仲よくやる。

他是辦的，無怪爭強的。

jifu (慈父) 慈父 *tz'u2-fu4*。 「様。」

領民は、慈父の如く之を慕った。領民欽慕和慈父一

jifuku (時服) 應〔隨〕時的衣服 *ying1 [sui2]*。

「套。」

將軍から時服二領を給はつた。將軍賞給了衣服兩

jifun (自刎) *jiu2*。自刎 *wen3*。

jifuteriya (ヂフテリヤ) 實布的理亞。

(英) *diph'teria*。假皮症 *chia3-p'i2-chang4*。

馬呪風 *ma3-p'i2-fong1*。白喉 *pai2-hou2*。

ヂフテリヤは、小供の咽喉に膜の出来る非常に危険な病。是生在〔能封住〕小孩子咽喉，十分危險的病。

ヂフテリヤは手後れなければ、血清注射の必治法がある。若不就快〔趕緊〕用清血注射法，就一治就好。

jiga (自我) 主我 *chu3-wo3*。主我的。

人間は、自我が無ければいかんが、自我ばかりでもいい。人是要自我，可是竟自我的也不行。

jiga (爾雅) 爾雅 *rh3-yas3*。書名。爾は近い、近し。雅は俗の反、正雅、正義な訓詁の意味。古來十三經中の一つ。古來の傳説では、周公訓纂し、後に子夏が手入れした様なことを云つてゐるが、それは例の支那式套説。紕謬、訛説がだいぶあるが、説文と相並んで、古文解説書の雄なるもの。古注、晋、郭璞注。宋、邢昺疏。新注、清、郭懿行。爾雅義疏。皇清經解中に在り。續皇清經解中には、翟灝の爾雅補郭、錢坫の爾雅古義。嚴元照の爾雅匡名。龍啓瑞の爾雅經注集證。續續皇清解と稱する南青叢書に。徐孚吉の爾雅註。其他。

jigai (自害) *ji-satsu* (自殺) 同じ。

自盡 *tsu4-i4*。

幼兒を殺して、己も自害して死んだ。

把自己的兒子殺了，自己也自盡了。

jigajisan (自畫自讚) *ji-sa-chen4*。自畫自讚 *tsu4-hoa4*。

*tsu4*。自以爲是 *3-wei2*。

それは、あんまり自畫自讚過ぎる。

那未免太自誇其能了。

jigaku (耳學) 耳學 *rh3-hsueh2*。

耳學の徒、しきりに之に雷同する。

半瓶子醋的直隨聲附和哪。

jigami (地紙) 紙賣子 *shih3-k'oi1-tsui1*。賣子紙。

地紙の張方がまづいと、換はすぐ破れる。

紙賣子糊法不對，揭扇壞的快。

形地紙。帶花樣的心子紙。

扇の地紙。扇子心子紙。

jigami (地髮) 頂頭髮 *chen1-t'ou2-fa3*。

地髮が薄いから、笠 *kamoji* を十分おいれなさい。

眞頭髮少，多安假頭髮罷。

jigan (字眼) (文) 字眼 *tsu4-yen3*。

主要字 *hui3-yao4*。

詩の字眼は、七言の句にては第五字。

詩的主要字、七言是第五字。

五言の句にては、第三字を字眼とす。

五言的第三字叫神髓字。

孤燈「燃」客夢。寒杵「搗」鄉愁。

此の一聯の句にては、燃、搗が字眼である。

返照入江「翻」石壁、歸雲擁樹「失」山村。

此の句にては、翻、失の二字が、字眼となつて居る。

jigan (慈眼) 慈眼 *tsu4-ye1*。

自眼愛腹の人、心自面善的人。 「成分 *fen4*。」

jigane (地金) ① (土臺の) 成色 *ch'ang2-so4*。

② (材料) 原地 *yuán2-li4*。

鍋の地金が上つた。銅料長價了。

活字の地金。鉛字的原料。

金の地金を鑄潰す。清假金器。

鍋地金を買込んで何にします。買廢鐵做甚麼。

鐵の地金をたいぶ持つてゐる。存着的鐵料很多。

地金が悪いので、鑄物にすが出來る。

成色〔分〕不好、鑄出來的東西粗製糙。

鑄金が剝れて、地金が出〔見え〕て來た。

鍛金磨掉了、靈出原地子來了。

愈懶彼的地金を出して來た。

漸漸的露出他的原形〔本像〕來了。

jigen (示現) *jiu2*。顯出來 *hsien3-ch'u1-lai2*。

jigen (時限) 時期 *shih2-ch'i1*。

jigi (字義) 字義 *tsu4-i4*。

字義通り。按字義。

字義通り翻譯する。按字義譯。

字義通りの解釋。按字義解釋。

字義通り解釋する。按字義解釋。

一一字義を糾 *t'ui1* す。按字義、一一的校正。

字義が明でないと、經書は分らぬ。

不明字義、不能讀經書。

字義穿鑿。考慮字義。

字義を審べる。審察〔推究〕字義。

jigi (兒戲) 兒戲 *rl2-hsi4*。

することが兒戲に〔類する〕等しい。

做的事、像兒戲。

jigi (事宜) 情行 *ching2-hsing2*。情形 *hsing2*。

事宜によると、すぐ支那にやられるか知れません。

或許〔也許〕立刻派到中國去。

仕方はない、何事も事宜に任せませう。

沒法子、無論何事、聽其自然罷。

jigi (時宜) 時宜 *i2*。

時宜に適しない。辦的事、不合機宜。不合時宜。

時宜に適した。指施〔得當〕咸宜。

jigi (時儀) 時令應酬 *shih2-ling4-jing4-ch'ou2*。

時儀を述べる。時令〔按時〕頌揚。

jigi (辭儀) *jiu2* (おじぎ) 行禮 *heing2-i2*。

叩頭 *k'ou4-t'ou2*。

お辭儀なしに頂戴致します。

却之不恭、受之有愧了。

お辭儀の仕方がいけない。  
你行禮的樣子〔不好看〕不對。  
よくお辭儀をなさい。好好的行禮罷。  
返事をしないで、ただしきりにお辭儀をしてる。  
感激的無話可說，就剩了磕頭禮拜了。  
丁寧に辭儀する。恭恭敬敬的行禮。

**jigo** (耳語。<sup>じご</sup>) 耳語 *rǐ3-yì3*。  
啾啾咭咭的話 *tí1*。 *kui1*。 *ho4*。  
誰か隣の室で耳語してゐる様だ。  
隔壁兒屋，像是有人打體已哪。  
試験の時，耳語すると，場外に出される。  
考試時，若是一交頭接耳，就被掲出場外。

**jigo** (事後) 事後 *shíh4-hou4*。過後 *hò4*。  
支出「金」の事後承諾を求むる。支出後，再求許可。  
事後承諾。事後求同意。

**jigo** (爾後) ①(其後) 向來 *hsiang4-lai2*。  
而後 *rh2*。  
②(以後) 以後 *i3*。後來。然後 *jan2*。  
爾後ちっとも，先方の様子が分りません。  
從那麽，所不知道〔沒見〕他的〔光景〕消息。  
爾後〔其後〕どうなすったかと，心配してゐます。  
後來怎麼樣了，叫人懸心。  
爾後一切御交際は御断りします。  
從此僧們不來往倒好。

**jigō** (自業。<sup>じょ</sup>)。 **jigyo** (自業) 同じ。見よ。  
**jigō** (次號。<sup>じゅう</sup>) 下回序數 *hsia4-ho12-hsii4-shu4*。  
以下次號。以下，登在第二號。  
次號へ續く。下回再讀。

**jigō** (寺號。<sup>じゅう</sup>) 廟名 *mín4-míng2*。  
寺號のない寺はない。沒有沒字的廟。

**jigōa** (地聲) 本來的噪音 *pēn3-lai2*。 *sang3-yin1*。  
地聲が大きい。噪音大。  
大きいのは，俺的地聲だ。我的噪音，就是這麼大。

**jigoku** (地獄) ①(死後。よみ) 地獄 *ti4-yü4*。  
陰司 *yīn1-sū1*。冥府 *ming2-fu2*。  
②私娼 *ssu1-ch'ang1*。  
(諺) 地獄で佛に逢ふ。  
(文) 遇難成祥。遇見救星了。  
地獄で困しむ。在陰司受罪。  
地獄に墮する。下地獄。  
地獄に在る靈。在地獄裏的靈魂。  
地獄の沙汰も金次第。錢能通神。有錢使得鬼推磨。  
今日地獄の釜の蓋が開く。  
今日是世界上放工的日子。  
(諺) 聽いて極樂，見て地獄。  
聽着是天堂，看着是地獄。  
まるで地獄の様な，ひどい處だ。  
簡直的是地獄一樣是所在。  
しきりに地獄を買って，たうとう鼻を落した。  
因爲私娼，破爛鼻子。

**jigoma** (ジゴマ)。(英) *zigomor* 死黨 *ssu3-tang3*。  
やり法が，ジゴマ式だ。行爲是死黨一樣的。

**jiguchi** (地口) 雙關語 *shuang1-koan1-yü3*。  
地口が旨い。說的巧妙雙關有趣兒話。

地口行燈。燈籠上寫雙關有趣兒話的。

**jigumo** (地蜘蛛) 高脚蜘蛛 *kaol-chiao3-chu1-chu1*。

**jigyo** (地形。<sup>じぎょう</sup>) 菲律賓地基 *ti4-chi1*。地勢 *shih4*。  
地形が悪い。地勢不好。  
地形を平にする。平整地基。

**jigyo** (自業。<sup>じゅう</sup>)。 **jigyo-jitoku** (自業自得)。  
自做自受 *tzu4-iso4*。 *shou4*。  
そうなったのは，自業自得だ，誰も怨むこともない。  
那是自做自受不能怨入。  
自業自得で苦しむ。自尋苦惱。  
自業自得と諦める。斷念了自做自愛的。

**jigyo** (事業。<sup>じゅう</sup>) 事業 *shih4-yeh4*。生業 *shang1*。  
骨の折れる事業。勞力的事業。  
國家的大事業。國家的大事。  
礦山事業で身上を作る。辦礦致富。  
政府事業は，失敗するに極つてる。  
政府的事業，一定失敗。  
新事業を起す。立新事業。  
新に事業を起す。另立事業。  
收支償はぬ事業。入不抵出的事業。  
事業家として申分のない人。他眞稱得起是事業家。  
事業界に渾歩する。在事業界裏出風頭。  
事業公債を發行する。發行事業公債。  
事業の継延を行ふ。事業展期辦理。  
貯蓄心もない國民，從つて事業心もない。  
國民沒有貯蓄心，就沒有立事業心。  
事業を擴張する。擴充事業。  
事業を止めらる。停止事業。  
新に事業を起す。另立事業。

**jihaku** (自白。<sup>じほく</sup>) 認 *jen4*。招認 *chao1*。  
彼は己の罪を自白した。他全招認了。  
彼の罪を自白させ様としたが，どうしても自白しな  
那樣的誘他的口供，他到底不肯招認。いい。  
本人の自白だから，間違なからう。  
是他自己招認的，一定不銷罷。

**jhatsu** (自發。<sup>じはつ</sup>) 自己發生 *tzu4-chi3-fa1*-  
性命自發論。性命自發論。 *Lshang1*。  
自發性。自己發生性。  
自發症は治りにくい。自生的病不好治。  
何事も自發的でないと，眞の發達はしない。  
無論甚麼事，苦不是出於本意，就不能十分發達。  
自發的研究。自己立意研究。  
自發的に勉強する。自己立意用功。

**jihai** (時弊) 時弊 *shih2-pi4*。  
彼は時弊十ヶ條を開陳した。他條陳了十大弊政。  
時弊を匡正する。更改時弊。  
時弊を懲く。懲厲時弊。

**jihai** (辭柄) 辭柄 *tz'u2-ping4*。話柄 *ho4*。  
巧に辭柄を設ける。善於措辭。巧辯。  
辭柄巧にその場を逃れた。措辭得體，支應過去了。  
貧乏は，いつも彼の辭柄とする處。  
他慣愛訴苦窮兒。

**jiheiben** (自閉瓣) 自閉葉 *tzu4-pi4-yeh4*。  
腸 *chō* の自閉瓣 *bén*。大腸自閉葉。

**Jihen** (事變) 變亂 *pien4-loan4*。

北清事變、拳匪變亂。

どんな事變があるかも知れない。

不知道還要出甚麼變亂。

國家事變の際に…。

(文) 國家多事之秋。 國家變亂的時候。

事變を聞くと、すぐ、其儘騙けて往った〔しまった〕。

一聽變亂就跑出去了。

**Jihi** (自卑。<sup>1</sup>) 自經自賤 *tz'u4-ch'ing1*。 *chan4*。

**Jihi** (自費) 自備 *pai4*。 自認 *jen4*。

自費で洋行 *yōkō* する。 自備出洋。

自費留學 *rīyōgaku* をする。 自費留學。

**Jihi** (侍婢) 丫頭 *ya1-t'ou2*。

侍婢に手を附ける。 和丫頭有〔拉籠〕一腿。

**Jihi** (慈悲) 慈悲 *tz'u2-pe1*。

佛の慈悲。 我佛慈悲。

かうして貰ふのも親の慈悲。 是皆出自親恩高厚。

慈悲深い親の手を離れて…。 自離慈愛父母。

慈悲深く動物を愛護する。 善人〔慈心人〕愛護動物

慈悲が慈悲にならぬ(小供に對し)。 *慈物*。

溺愛不明。 愛他反害人。

慈悲も情もない。 無情無義。

どうか御慈悲に、お助け下さい。

請您施恩饒恕我。 可憐我救我。

我等に慈悲を垂れ給へ。 求上帝保佑我們。

**Jihibiki** (地響) 地面上嘆嗤一聲響 *ti4-mien4*。

*p'u1-ch'i1-i4-shan1-hs'ang3*。

地響を打って落ちた。 拍達一聲掉在地下了。

**Jihitsu** (自筆) 親筆 *ch'in1-pi3*。

これは彼の自筆に相違ない。 這一定是他的親筆。

彼はそれを、自分の自筆でないと言張る。

他不承認〔硬說不〕是他的親筆

自筆の履歴書を出す。 遷親筆履歷〔書〕。

**Jihō** (寺法。<sup>1</sup>) 廟規 *miao4-kui1*。

寺法とあれば、仕方はない。 這〔既〕廟規沒法子。

**Jihō** (時報。<sup>2</sup>) 時報 *shih2-pao4*。

外交時報。 外交時報。 鐵道時報。 鐵道時報。

**Jihyō** (自評〔*自評*〕<sup>3</sup>) 自己評自己 *tz'u4-shi3-p'ing2*。

人は到底完全な自評は、出来るもんじゃない。

人自己評論自己、到底是不行的。

**Jihyō** (時評) 同時代的批評 *t'ong2-shih2-tai4*。

新聞雜誌で、一番面白いのは時評。 *Lp'i1-p'ing2*。

在報、和雜誌上、頂有趣兒的是時代的批評。

**Jihyō** (辭表。<sup>4</sup>) (大官が天子に辭表を)

辭表 *tz'u2-piao3*。

(普通役人は各其役所に) 辭呈 *ch'ang2*。

辭表を出す〔提出する〕。 [一] (大官、天子に) 遷辭表。

[二] (普通役人は、官衙に) 遷辭呈。

一旦撤回した辭表を、また出した。

把撤回來的辭表、又遞上去了。

辭表は出しても事務は執る。

雖遞上辭表、還照常辦理事務。

**Ji-i** (爺。<sup>5</sup>) ① (祖父) 祖父 *tsu3-fu4*。

② (老人) 老人 *lae3*。

お爺ちゃん。 爺爺。 老爺子。

(小供に) さあ、お爺さんにおいで! 來, 找爺爺來。

**Ji-i** (侍醫) 太醫 *ta1-i1*。

侍醫候補。 候補太醫。

久しく侍醫頭をして居られた某博士。

侍醫局は御殿内にある。 太醫院在宮裏。

**Ji-i** (磁位) 罗盤針の方向 *lo2-p'an2-chen1*。

*fung1-hsiang4*。

**Ji-i** (辭意) 辭退の意志 *tz'u2-t'oi4*。 *i4-chih4*。

辭意が固い。 絶意辭職。

辭意を固める。 定規辭職。

辭意を翻へす。 取消辭退的意思。

みなで、辭意を翻させようとした。

大家都勸他不必辭退。

近親に辭意を洩らす。

對親近人、透了辭職的話口兒了。 *hoi4*。

**Ji-i** (辭策) **Jibiki** (字引) 同じ。 辭彙 *tz'u2-*

**Ji-in** (次韻。<sup>6</sup>) **wain** (和韻) 同じ。

次韻 *tz'u4-yün4*。 和 *ho2*。

**Ji-in** (寺院) 廟 *miao4*,

寺院總覽。 寺院大全。

寺院内に事務所を置く。 在廟裏設立事務所。

寺廟に宿泊する。 住廟。 住在廟裏。

**Ji-inryoxu** (磁引力) 磁引力 *tz'u2-yin3-li4*。

**Ji-iro** (地色) 原色 *y'an2-so4*。 本質 *p'en3-chih3*。

地色が、うまく出てる。 原色不錯。

**Ji-ishiki** (自意識) 自意識 *tz'u4-i4-shih4*。

小供は、まだ十分自意識が發達しない。

小孩子自意識、還沒十分發達哪。

**Ji-itā** (地板) 底板 *ti3-pan3*。

地板が丈夫だから大丈夫。 底板結實、不碍事。

**Ji-ito** (地絲) 原絲 *ssu1*。

丈夫な地絲を使って…。 用結實結的原絲…。

**Jijaku** (自若) 自若的 *jeu4*。

自若たる態度は、看る者をして舌を卷かした。

談笑自若的態度、叫人看着吃驚。

從容自若として、死に就いた。

談笑自若的盡了節了。

泰然自若として、恐れた様子もない。 「有。」

十分鎮靜、毫無懼色。 担坦然然一點兒害怕樣子也沒

**Jijaku** (jiseki, jishaku) (磁石)。

**Jishaku** を見よ。

**Ji-jī** (爺). **Ji-i** (爺) 同じ。 老頭子 *lao3-t'ou2*。

あの爺め、酒ばかり飲んでる。 那老頭子、就會喝。

**Ji-jī** (時事) 時事 *shih2-shih4*。

時事日日に非なるを慨き。 憾時事日非。

時事に疎闊。 疏於時事。 時事評論。 時評。

時事に通ずる。 明白時事。

時事評論家。 時評家。

以って時事知らべした。

因此可知時事艱難。

時事を談する。 談時事。

一夕大に時事を談する。 帳談了一夜的時事。

**jiji** (自持。*じき*) 自已有把握 *yu3-pa3-wu4*。

自分でも、ちと自持する所があるらしい。  
像是自己很有把握。

**jiji** (時時)。 **tokidoki** (時時) 同じ。

時常的 *shih2-ch'ang2*。 間或 *chies1-ho4*。

每遇 *mei3-yü4*。

電話が時時不通になる。 電話常常的不通。  
みんなが時時會合する。 大家常常的聚會。  
時時讀んで見ました。 時時的念過了。  
時時刻刻時間が立つ。 光陰似箭。 日子過的很快。  
期限は、時時刻刻に迫つて来る。  
期限漸漸的臨近了。

**jijibutsubutsu** (事事物物) 一切的事 *i1-ch'ieh4*。

*shih4-wu4*。

看る物、事事物物みな珍らしい。

看一切的事物、都覺着稀罕。

此の世の物は、事事物物みな變遷する。

這世界上的一切事，全要改。

**jikikusai** (爺くさい) 畜咨 *suo4-lin4*。

どことなく、ぢぢくさいところがある。

總有點兒遭老頭子的神氣了。

爺くさい風をしてる。 入了老人班了。

仕事が如何にもぢぢくさい。

(小さい物) 故的太不展様了。

(大きな物) 做的偷工減料了。

ぢぢくさいことを言ひなさんな。 別說這樣小器話。

**jijin** (自盡〔自刃〕*じん*)。 **jigai** (自害) 同じ。

自盡 *tzu4-chin4*。

**jijin** (時人) 時人 *shih2-jen2*。

時人は知らずに之を嘲った。

那時人不明白，嘲笑他來着。

**jijitsu** (次日) 第二天 *ti4-rh4-t'ien1*。

次日になって、やっとその事が分つた。

到第二天，好容易才明白那件事了。

**jijitsu** (事實) ❶ 實事 *shih2-shih4*。 實情 *ching2*。

實在 *ts'i4*。

❷ (事柄) 事。事情。 犯罪事實，犯罪實據。 確乎たる事實。的確的事。

言はれて耳の痛い事實。 聽着實在箇箇疼。

明瞭な〔分り切つた〕事實。 明擺着的事。

動かすべからざる事實。〔動かす〕を見よ。

それは事實ではない。 那不是眞情。

事實有の儘〔有の儘の事實〕。 真正事實。

それは事實誤りです。 那是事實上錯了。

事實問題になると、さうはゆかない。

走到實行時，又不能那麼順手了。

それは事實に觸れて居ない。 那是和事實差的多了。

それは事實に反する。 那是背了事實。

事實の隠蔽。 隱藏事實。

事實〔に関する〕事項。 關於事實的事項。

事實の申立をする。 口供事實。

事實に基いて、之を論ずれば…。 按據事實，說。

それは事實に相違ありません。 那事一定的事實。

事實，それに相違ない。 那事一定不錯的事實。

それは大いに事實と違ひます。 那和眞情差的遠。

事實として取扱ふ。 做事實處理。

事實は、その通りです。 真情是這麼樣。

事實を否認する。 否認事情。

事實を糾す。 審查眞情。

事實を〔認める〕承認する。 承認事實。

事實を枉げて報告する。 虛報事實。

事實無根〔相違〕に付き、此全文御掲載御取消相成度候。 事實無根，請登載這文，取消那御爲盼。

それを事實上から言ひますと…。

那從事實上，論之。

事實上の持主，實在的本主兒。

某は事實上の王みた様なものです。

某某是實在的帝王一樣的。

**jijitsu** (時日) 日子 *ji4*。

だいぶ時日が掛る。 得很多的日子。

着京の時日。 到京的〔日子〕時候。

往復の時日。 來回的工夫。

時日が段段遷延して來た。 就慢日子來了。

時日が、いよいよ切迫する。 快到限期了。

**jijo** (自序) 自己的序文 *tzu4-chi3*。 *hsü4-wen2*。

自著に自序を載せる。

把自己的序文，登載在自己作的書裏。

**jijo** (自助) 自助 *tzu4-chu4*。

有名なスマイルスの自助論。 出名斯邁爾的自助論。

**jijo** (自叙。*じゆ*)。 **jiden** (自傳) 同じ。 見よ。

**jijo** (二女。次女) 二姑娘 *rh4-ku1-niang2*。

**jijo** (次序) 次序 *tz'u4-hsi4*。

次序を亂す。 亂次序。

次序のない様な仕方は、しない筈です。

我辦事，一定有次序。

**jijo** (女兒) 女孩兒 *nü3-ha [i]2-rh*。

**jijo** (侍女) 丫頭 *y11-t'ou2*。 侍婢 *shih4-pei4*。

贊澤で侍女の三人も置いてる。

好調，用着三個女底下人。

**jijo** (自乘〔*じゆ*〕*じゆ*) 自乘 *ch'eng2*。

**jijo** (耳狀。*じゆ*) 耳形 *rh3-hsing2*。

耳狀突起。 耳形凸起。

**jijo** (事情。*じゆ*) 事情 *shih4-ch'ing2*。 理由 *li3-*

*Lyu2*。

事由。 事體 *ti3*。 情形。

日本的事情。 日本的情形。

一家の事情で…。 因爲家事。

四圍の事情が…。 四下裏的事情。

こんな事情ですから、どうか悪しからず。

就這是難辦的理由請〔您原諒〕請別見怪。

かういふ事情で、どうしても、あの人の面倒を見てやらねばなりません。

既然如此，無論何如，總得替他爲力罷。

事情あつて都の住居。 來京住是出於不得已。

裏面には、何だか言ふに言はれぬ事情があるらしい。

其中的隱情，像是有不便說出來的。

事情があつて、その依頼に應じられなかつた。

有緣因，所以沒應承他。

如何なる事情があつても…。 無論有甚麼我也…。

已を得ざる事情から…。 因爲勢出於不得已…。  
事情はお察し申しますが…。 我雖然知道您的情況。  
彼は支那の事情をチッとも知らないから、こんな…。  
因爲他中國情形一點兒也不明白，所以。  
よく僕の事情を知つて居ながら、あんなことを言つて  
他既是深知我的情況，不應當說那。

事情を打明ける。 把情形開言吐語的說。

**jijo** (辭讓 [ジヨウ] 謙讓) 謙讓 *chien1-jang3*。

辭讓の徳。 謙德。

再三辭讓する。 再三的謙讓。

**jijogushin** (事情具申) 申報情形 *shen1-pao4*  
*ci1-nef2-hsinv2*。

**jijibaku** (自繩 [ジヨウ] 自轉) 作法自弊 *tso4-fu3*  
*tsu4-pi4*。

**jijo** (侍從。*ジヨウ*) 侍從 *shih4-ts'ong2*。

御前大臣 *yii4-oh'ien2-ta4-ch'en2*。

侍從武官。 侍從武官。

侍從武官長。 侍從武官長。

侍從長。 侍從長。 侍從次長。 侍從次長。

侍從職。 侍從之官。

**jijun** (耳順) 耳順 *rh2-shun4*。

(論。爲政) 六十而耳順。 六十にして耳するに順ふ。“耳する”とは、聞くこと也。“順ふ”とは逆はぬこと。 聞くことが、耳に逆はず、氣をいらだたせ、心を亂す様なことはなくなった。

耳順の齡に達する。(文) 年逾耳順。 有六十歲了。

**jika** (直。*ヂカ*) 直接 *chih2-chieh1*。

直に聞いて見る。 直接去打聽。

製造元と直取引をする。 從製造廠直接辦貨。

**jika** (自火) 自己家裏起火 *tsu4-chi3-chi1-l13*  
*ch'13-ic3*。

自火で燒いてしまった。 自己家裏起火燒了。

自火を出す。 自己家裏起火。

**jika** (自家) 自家。 自己 *tsu4-chi3*。

腸の自家中毒。 腸毒自殺。

自家搾洩。 手淫。 打手銃。

自家撞着。 自相矛盾。

自家撞着の諷諭。 自相矛盾的諷諭。

代理者を立てず、自家營業をする。

不凡代理人、自行營業。

仲仲自家廣告がうまい。 自出上好的告白。

まだ自家修養が足りません。

自修還是〔不教了〕不到家。

自家用として製造する。 製造是爲自用的。

**jika** (耳下) 耳朵下 *rh2-lo3*。

耳下に瘻がある。 耳朵底下有個瘻子。

**jika** (耳科。*ヂカ*) 耳科 *k'ol1*。

**jika** (時下) 目下 *mo4*。

時下春暖の候、益益御禮適奉賀候。

現時春暖、起居清泰爲祝。

**jika** (時價) 時價 *shih2-chia4*。

此の地價は、時價だいぶしませうね。

這兒的地價、現在貴的很罷。

時價より三割安。 比時價、賤三成。

時價千圓の時計。 現值一千圓的表。

時價に積ると…。 打算時價。

**jika** (磁化。*ヂカ*) 磁化 *tz'u2-hoa4*。

**jika** [**jik**] **dampan** (直談判。*ヂカン*)。 **jikidan**

(直談) 同じ。 直接磋商 *chih2-chih1-s'uo1-sheng1*。

直接交涉 *chiau1-shc4*。

直談〔判〕に出掛かける。 去和他當面談判。

**jikai** (次回)。 **tsugi-nokai** (次の回) 同じ。

下回 *hsia4-hoi2*。

次回に譲る。 挪移下回。

次回から方法を變へよう。 從下回改變法子罷。

**jikai** (次會。*ヂカイ*) 下次的會 *hsia4-z'u4*。 *hoi4*。

次會は、上海で開きます。 下次的會，是在上海開。

どうか次會には、ぜひ御出席下さい。

下回、務必請您到會。

**jikai** (持戒。*ヂカイ*) 守戒 *shou3-chieh4*。

若きに似合ず、持戒が固い。

年紀雖經、能嚴守戒律。

**jikai** (字解) 文字解釋 *wen2-zi4-chieh3-shih4*。

**jikaku** (字畫。*ヂカク*) 筆畫 *pi3-ho4*。

字畫は端正でなければ、いけない。

筆畫 (字體) 得端正才好。

**jikaku** (自覺。*ヂカク*) 自覺 *tz 4-chiao3*。

國民を自覺させる。 使國自覺。

自覺症。 自己能感覺的病。

國民の自覺を俟つより外に法はない。

除了等國民自覺外、沒別的方法。

青年が自覺する時が即ち…。

青年一人自己覺悟的時候兒就是…。

あんな人でも、いつか自覺する様になりませう。

那樣的人、也總有醒悟的時候兒罷。

產業が自覺的に振興して來た。

產產醜醜悟的興旺起來了。

**jikaku** (寺格) 寺廟的資格 *niao4*。 *tsu1-k'o2*。

寺格を上げて貰ふ運動する。 運動提高廟的地位。

寺格の高い寺。 有資格的廟。

**jikaku** (痔核) 痔瘡 *chih4-ch'uan1*。

**jikan** (次官。*ヂカン*) 次官 *t's'u4-koan1*。 次長

*ch'ang3*。 (清) 侍郎 *shih4-lan4*。

事務次官。 事務次長。 國務次官。 國務次長。

內務次官。 內務次長。 政務次官。 政務次長。

**jikan** (時間) 時間 *shih2-chien1*。 工夫 *kong1-fu1*。

時刻 *h'64*。 時候 *hom4*。 時。

發着時間。 開到時刻。

授業時間。 授業時羽。

二時間ぶつ通し饒舌る。 一氣兒演說了兩小時。

締切時間。 截止時羽。

勤務時間中。 辦公閒的時候。

就業時間がやかましい。 辦事時間〔刻〕很嚴。

僅の時間で済んだ。 這麼會兒，就辦完了。

時間で自動車を借る。 承汽車是論鐘點。

隨分時間が掛る。 很費工夫。

營業時間。 營業時間。

時計の時間がよく合ふ。 表走的準。

もう時間がない。 已經別了時候兒了。  
會社は時間が嚴重です。 公司的時刻很嚴。  
まだ時間が早い。 時候還早哪。 還沒到時候哪。  
出勤時間が早くなったり、晚くなったりする。  
做事的時候兒有早有晚。  
時間が間違ふ。(人に言ふ) 時候錯了。  
(時計の) 表不準。  
そんなに時間が間違っては困ります。  
那麼耽誤工夫, 不好辦。  
始めの時間が算術で, 次が修身。  
頭一鈸鐘是算學, 其次是修學。  
いつだか時間が分らぬ。 不知道是甚麼時候兒了。  
時間外。(官衙) 散衙門後。 定時後。  
(工場) 完工後。  
時間外電報。 閉局後〔定時外〕の電報。  
時間外取扱料。 定時外辦事費。  
時間外の仕事をする。 作外活。  
時間後。 過了時候。 關門外。  
時間係。 對〔記〕時約。  
時間後には取扱はぬ。 過時不辦事。  
時間表。 時刻表。  
時間になった。 時刻到了。 到了時候了。  
時間給。 按時開的工資。  
時間表板が, 掛ってる。 掛着時刻表牌哪。  
時間前から徃って待つ。 早點兒去, 等着。  
時間履行。 按時開嚴行。  
時間前に徃って殘務を整理する。  
早點兒去, 好清理沒辦完的事。  
時間になつても, 出て來ない。  
到了時候兒了, 還沒來哪。  
いつも時間に追驅られる。  
老叫時候趕龍。 老趕懼不過來。  
時間に後れる。 沒赶上。 慢了。  
時間に制限がないので厭になる。  
沒有限定的時刻, 計厭。  
時間の〔考へ〕觀念。 關於時間的想頭。  
時間の長い割に仕事は出來ない。  
按時刻算, 做的事少。  
時間の都合がありますから, すぐはゆけません。  
我勻不出工夫來, 可不行。  
時間制〔制度〕。 按時間的制度。  
時間仕事をする。 做按時開的活。  
君の時間は, まるでそれに取られるだらう。  
您的工夫, 全叫那事佔了龍。  
時間は大事にする。(文) 愛惜光陰。 一刻千金。  
時日不可空過。  
何時だか時間を聽いておいで。 你去問問幾點鐘了。  
時間を空費する。 虛度光陰。 白費工夫。  
時間を守る。 守定時。 不誤時刻。  
時間を縁合はせる。 勤工夫。 抽空兒。 那移工夫。  
時間を見る。 看工夫。 看看時候兒罷。  
時間割。 功課表。  
一寸, 時間を見て見ませう。 看看甚麼時候兒了。  
巧に時間を利用する。 好好的利用時別。

一寸と時間を都合する。 一時勾出點兒工夫來。  
給料は時間割。 按鐘點給價。 時間前。 早。  
生徒に時間割をさせる。 定學生的功課表。  
**jika-ni** (直〔易〕に)。 **jika** (直) 同じ。  
當面 *tang1-mien4*。 直接 *chi1-chieh1*。  
直に云々ちや面白くない。 當面說不得法。  
直に買ふ。 直接買。  
直に仕入れる。 直接辦貨。  
それは本人から直に聽いたことです。  
那是聽他自己說的。  
直に手に入れた品。 直接得的東西。  
本人に直に線渡す。 直接交給他。  
**jikari** (地借) 租地 *tsu1-i4*。  
地借して家を建てる。 租地蓋房。  
**jikasen** (耳下腺) 耳下腺 *rh2-lsi1-i4-ch'uan2*。  
腮腺 *sai1*。  
耳下腺炎を發した。 長了耳腺炎了。 「hsien4」。  
**jikasen** (字下線) 在字下劃的線 *tsai4-tz'u4-isi4-i4*—長く字下線を引く。 在字下, 劍一長線。  
**jikashi** (地貸) 地貸は, 引合はない。 地租不合算。  
**jikata** (地方。 *shih4*) ① (沿岸, 海に對し言ふ)  
沿海 *yen2-hu13*。  
② (地方 *shih4*) 地方 *ti4-fu1*。  
それでは地方の者が迷惑いたします。  
那麼辦, 在各地方上, 受累。  
風の工合によって, 地方を航海する。  
順風沿海行〔駛〕船。  
**jikatsu** (自活〔自立〕) 自己生活 *tsu4-chi3-shing1-ho2*。  
自活が出來れば, それに越したことではない。  
若能自生活, 那就是很好。  
自活の出來ぬ人。 不能謀生的人。  
自活法をたててやる。 給他想個謀生的道路。  
自活の道を講ずる。 想法子謀生。  
自活させる。 叫他謀生。  
自活する。 自己謀生。  
**jikei** (次兄) 二哥 *rh4-ko1*。  
**jikei** (字形) 字樣兒 *tz'u4-yang4*。  
字模樣兒 *wo2*。  
どうやらかうやら, 字形丈は出來て來た。  
好容易, 他才寫出字樣兒來了。  
**jikei** (自剗。 *shih4*) 自剗 *tz'u4*。  
**jikei** (自警。 *ching4*) 自行警備 *hsin1-jing3-pei4*。  
まさかの時の爲に, 自警團を組織した。  
因爲地面上〔時候兒〕不消停, 組織自警團體。  
**jikei** (慈惠) 慈惠 *tz'u2-wei4*。  
慈惠醫院は, 皇后陛下の恩召によつて出來たもので  
慈惠醫院は奉皇太后懿旨設立的。 す。  
**jiken** (事件) ① (事柄) 事 *shih4*, 事情 *ch'ing2*。  
② (出來事) 忽然發生的事 *ho1-jan2-fu1-shang1*。  
③ (訴訟) 案 *an4*, 案件 *chien4*。  
暗殺事件連累者。 暗殺事件受連累的。  
(受を暗の上に置くも可)。  
大事件が出來した。 出了大事〔大亂子〕了,